

# 双葉便り第3号



春日部市立看護専門学校

住所；〒344-0061 春日部市粕壁 6686

電話；048（763）4311 FAX；048（763）4933

令和6年10月1日

## 副学校長挨拶

日ごろより、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。寒暖の差が激しくなりました。皆さん、体調を崩されませんように!! そして、引き続き、皆様方のご理解とご協力を、どうかよろしくお願いいたします。

## 1. 本校の学生の就職活動と就職状況

年々、早期化し激化する就職活動に対し、本校では、2年次11月と、3年次4月に進路ガイダンスを行っています。そして、履歴書や小論文の記述指導や面接練習など、様々な方法で、学生たちの就職を支援しています。

本校の教育理念は「埼玉県東部地域における保健・医療・福祉に寄与する看護実践者を育成する」ことです。今年度の春日部市立医療センターの推薦採用試験は、5月25日に実施されました。その他の病院においても、ほぼ5月中に、就職試験を終えています。そして、3年生全員が、春日部市立医療センターをはじめとする近隣の病院に、内定を頂くことができました。努力が報われて本当に良かったですね。それぞれの学生が、自分の理想とする看護師像をめざして、頑張っていてほしいと願っています。

1・2年生は近い将来に向けて、真剣に自分の進路について考えていきましょう。そして、学生の皆さんには、本校の存続意義を理解し、ぜひ、本校を卒業した後は、地域の皆様の健康を支援する看護師として活躍してほしいと切に願っています。



## 2. 教育実習生のご紹介(①自己紹介 ②本校・学生の印象 ③ひと言)

本校では、看護教員養成コースの教育実習生を毎年、受け入れています。今年度は人間総合科学大学の教育実習生2名を、お迎えしました。実習は2年生の基礎看護学実習Ⅱを担当してもらいました。そして、講義は1年生の講義を担当してもらいます。自己紹介と、本校での教育活動を通して感じられたことをお聞きしてみました。11月20日までの教育実習となります。どうかよろしくお願ひします。

### 《岩岡先生》

- ①私が看護学生の時代は、ずいぶん前になりますが、今でも同級生たちと交流があります。先日も、都内某所に集まり賑やかに楽しい時間を過ごしました。仲間の近況に刺激を受けています。
- ②礼儀正しく、気配りのできる学生さんが多い学校だなと感じました。演習の時にベットのサイドの靴をそっと揃える学生さん。始業式での集中した凛々しい姿。人として立派な行動がとれることは専門職として大切な資質です。これからも磨いていってほしいなあと思いました。
- ③他にも貴校の良いところをたくさん発見しています。残りの実習でも良いところを見つけ、いっぱい吸収したいと思います。

### 《田波先生》

- ①学生の皆さんとは、講義や実習で関わっていきます。看護の楽しさをさわやかに伝えられるように頑張ります。
- ②実習の初日、緊張で顔もこわばっていたと思う私に対して、学生の皆さんが、明るく元気に挨拶をしてくれ、本当にパワーをもらっています。きっと、看護師になっても患者さんに元気を与えられる存在になれるのではないかと思います。
- ③不安と緊張もありますが、すごく楽しみな3ヶ月です。どうかよろしくお願いします。



お二人とも、アンケートへのご協力ありがとうございました。本校での教育実習を経て、学生と真摯に向き合い、共に看護を語り合える看護教員になってくださることを期待しております。本校で実習できて良かったと思っていただけるよう、教職員一同で、サポートしていきたいと考えています。がんばってください。

### 3. 今後の学校行事予定

※学校行事は、変更する場合があります。

- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 10月3日(木)  | 解剖見学；日本大学板橋病院 (AM 2年生・PM 1年生) |
| 10月20日(日) | 災害時医療救護訓練ボランティア (学生有志ボランティア)  |
| 11月11日(月) | 進路ガイダンス (2年生)                 |
| 11月23日(土) | 双葉祭 (全学年)                     |
| 11月25日(月) | 代休(全学年)                       |
| 12月16～24日 | 基礎看護学実習 I (1年生)               |
|           | 12月17日(火)～20日(金) 春日部市立医療センター  |
| 12月26日(木) | 終業式                           |

※次回は12月に第4号を発刊予定です